

ぶんぱく学芸担当者

(市)

★は正規職員

市学芸員 1	学芸員経験約 6 年（当館 3 年目） 専門：日本近代史・民俗学 中高国語教員免許保持 他館での展示、文書の解体・目録作成・紀要執筆などの経験有 当館にて歴史系企画展を担当。市史編さん業務を兼任し、新市史の近代部会の担当や近代編の執筆などを行う。
市学芸員 2	学芸員経験 12 年（当館 8 年目）。 専門：民俗学 民俗系博物館での学芸業務、指定文化財整理作業への従事経験有。 当館では、小学 3 年生の学習指導要領に沿った内容の「くらしのうつりかわり展」、地域住民からの生活資料受け入れ調査、漁業、農業などの地域産業関係の調査を担当
市学芸員 3	学芸員経験 5 年（当館 5 年目） 専門：日本美術（浮世絵、郷土作家） 中高美術教員免許保持 学習塾にて小中理系の講師として 2 年間の経験有 当館では郷土作家シリーズを主に担当
市学芸員 4	学芸員経験 4 年（当館 4 年目） 専門：日本史（近世） 教員免許（小、中社、高社）保持 公立小学校で勤務の後、学芸員の職に就く。 当館では歴史関係の展示を担当。市史編さん業務を兼任し、新市史の近世部会を担当し、執筆などを行う。
市行政職 1 ★	学芸員経験 13 年（当館 1 年目） 専門：日本史（近世・近代史（海上交通、土木、鉱山）） 社会教育主事 当市以外での地方自治体での勤務経験 20 年。内、文化財行政、歴史民俗資料館運営、歴史講座企画等を 12 年担当。 当市では文化財行政全般を担当。
市行政職 2 ★	指定管理業務担当 7 年目。学芸業務担当 2 年目。学芸員資格保持（2022） 指定管理業務、学芸業務の取りまとめ・後方支援、博物館行政全般を担当

(指定管理者)

★は任期のない職員

指定管理者 学芸員 1 ★	学芸員経験 13 年（当館 3 年目） 専門：日本中世史 司書資格保有 博物館だけでなく、公文書館、大学の研究施設、市立図書館に勤務し、資料の調査・研究や整理・目録作成、展覧会・教育普及イベントなど学芸及び司書業務に従事。デジタルアーカイブや書籍・人物事典の検索システムの構築実績を有する。
指定管理者 学芸員 2	学芸員経験 2 年（当館 2 年目） 民間企業にて 26 年間、接客・営業・企画広報・販売促進・マネジメント職を経験・培ったノウハウを生かし、教育普及事業及び地域・企業を巻き込み、地域全体で盛り上げる「集客力のある」特別展を実施。明石市内外の民間企業に様々なネットワークを有する。民間企業で培った実利的知識と経験を生かし、博物館の特性を生かした SNS マーケティングを担当
指定管理者 学芸員補 1	当館 4 年目 公立館における芸術文化事業の企画経営、広報担当の経験 10 年。その他、国際公募展や日仏交流事業など、多数の国際交流事業の企画運営に携わる。
館長	施設管理運営経験 4 年、学芸員経験 13 年（当館 3 年目） 国立・県立・市町村立の美術館・博物館での勤務経験を持ち、博物館の運営・事業実施等について豊富な経験を有する。大学で博物館学を講じており、国内外の博物館の動向を把握すると共に、日々研鑽を積んでいる。また、文化庁、日本博物館協会、全日本博物館学会等において、委員を歴任しており、さまざまなネットワークを有する。

	担当展覧会等	その他調査・研究等
市 1	柿本人麿と明石―歌・信仰・文化―（2023.5～7） 明石藩の世界Ⅻ―藩主忠国が創った『源氏物語』遺跡と俳諧文学―（2024.9～10） ロビー展示：上地結衣（車いすテニス）（2024.11）	・市史編さん業務（近代部会開催・執筆・校正など） ・学芸員実習担当（2024） ・文化講座（兵事文書 2023 年度） ・出前講座（柿本人麿・源氏物語・明石の戦争・明石の合併など複数回） ・研究（防空壕・兵事文書・傷痍軍人など。戦時体験の聞き取り調査） ・近代資料整理 ・博物館実習（2024.8）
市 2	くらしのうつりかわり展（2024.1～3） くらしのうつりかわり展（2025.1～3） 魚住収蔵庫展示：昭和の道具―知恵と工夫―（2023.11～12） 常設・ロビー展示：端午の節句（2023.3）、子供の頃の宝物（2023.4）、カップコレクション（2023.8）、五智網漁（2023.11）、南達夫（パラ卓球）（2024.11） 市民図書館展示：生船の欄間（2024.6）	・文化講座（2023）「明石の船大工と漁船について」、「しめ縄づくり」コーディネーター ・ミュージアム体験プログラム（2024）「ポーチをつくろう～伸子針のヒミツ」
市 3	郷土作家シリーズ 村上翔雲展（2025.1） ロビー展示：昨年度寄贈作品紹介（2023.6～）	・郷土作家作品の調査、リスト整理
市 4	明石藩の世界Ⅺ―明石藩の懷事情―（2023. 9～10） 東二見横河家の功績―大坂の陣から近代建築まで―（2024.6） ロビー展示：昨年度購入品紹介（2024）、野村彌生の刀（2024.2～）、明石の月にまつわる作品（2024.8～9）	・市史原稿執筆（近世編） ・文化講座（2023）「明石の名字と家紋」 ・ミュージアム体験プログラム（2024）「カモン！拓本ファイル」
行 1	明石の布団太鼓Ⅱ ―彫刻と刺繍に見る匠の技―（2024.12～2025.1）	・ミュージアム体験プログラム（2024）「オリジナル兜で変身！」 ・文化財関係補助金業務 ・文化財保護審議会業務 ・文化財保存活用地域計画業務
行 2		・ミュージアム体験プログラム（2024）「カモン！拓本ファイル」 ・指定管理制度運営 ・博物館行政全般
指 1	「写真家が捉えた昭和のこども」（2023.4～2023.5） 「迷路あそびからお城イラストへ―香川元太郎の作品世界―」（2024.7～2024.9）	・写真展(2023)「Akashi photo exhibition 朝のひとこま」 ・文化講座（2023）「大坂の陣に見る「城」での攻防」 ・ミュージアム体験プログラム（2024）「オリジナル兜で変身！」 ・城フェス（2024） ・トライやるウィーク
指 2	「エルマーのぼうけん展」（2024.3～2024.5）	・クリスマスマーケット ・体験プログラム(2023) ・トライやるウィーク ・SNS 運営（Instagram・Facebook 担当）
補 1		・ケアでつながるオープンディ(2024) ・あかし若手アートチャレンジ ・第7回あかし若手アートチャレンジ ・写真展×招聘作家「親密な風景を拾う」(2024) ・トライやるウィーク ※広報
館長	安野光雅美術館コレクション「安野先生のふしぎな学校」（学芸員転職に伴う）（2023.7～2023.9）	・文化講座（2023）「みんなでみると2倍楽しい博物館見学」
その他		・アウトリーチ ・ぶんぱくサマースクール ・トライやるウィーク ※貸館 ・ボランティア事業 ・ぶんぱく秋のオープンディ

(参考)

ぶんぱくで開催した展覧会 1991 (H3) ～2024 (R6) 34 年間

★直営 1991 (H3) ～2006 (H18)

☆指定管理①2007 (H19) ～2009 (H21) ②2010 (H22) ～2012 (H24) ③2013 (H25) ～2015 (H27)

★業務分割④2016 (H28) ～2024 (R6)

【企画展】 1 階特別展示室で開催する明石の歴史・文化に関する展覧会

テーマ	回数	開催年
発掘された明石の歴史展	37	1992 (H4) ～2024 (R6) 複数回年あり
くらしのうつりかわり展	34	1992 (H4) ～2024 (R6)
郷土作家展	33	1992 (H4) ～2024 (R6) 複数回年・開催無年あり
明石藩の世界展	12	2013 (H25) ～2024 (R6)
収蔵品展	4	2011 (H23)、2012 (H24)、2015 (H27)、2020 (R2)
歴史	3	2006 (H18)、2011 (H23)、2023 (R5)
	123	

【特別展】 2020 (R2) 年度まで 3 回 (春・夏・冬)、2021 (R3) 年度より 2 回 (春・夏)

テーマ	回数	開催年
日本画 (浮世絵含む)	38	1992 (H4) ～2021 (R3) 複数回開催年、開催無年あり
洋画	21	特別展 19+企画展 2 1994 (H6) ～2018 (H30)
工芸 (陶芸、手芸等)	16	特別展 8+企画展 8 1996 (H8) ～2023 (R5)
イラスト・絵本	14	1997 (H9) ～2023 (R5)
民俗	9	特別展 1+企画展 8 1991 (H3) ～2024 (R6)
写真	7	特別展 3+企画展 4 1994 (H6) ～2023 (R5)
友好都市・世界の美術展	6	特別展 2+企画展 4 1991 (H3) ～2001 (H13)
産業・おもちゃ	5	特別展 1+企画展 4 1995 (H7) ～2008 (H20)
その他	17	絵画・版画・平面作品 4 回 2005 (H17) ～2011 (H23) キャラクターデザイン・映像 3 回 2018 (H30) 2020 (R2) 自然・科学 3 回 (特 1 企 2) 2005 (H17) ～2019 (R1) 現代アート 2 回 2013 (H25) 2021 (R3) その他 5 回 (企 1、ギャラリーでの無料開催 4) 1992 (H4) ～2015 (H27)
	133	

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

郷土作家展	会期	図録
小倉健 陶芸の世界展※	1992(H4). 5. 20～6. 21	
高木雙吉 墨・魂※	1993(H5). 6. 20～7. 25	
角田進 和船模型展※	1994(H6). 6. 25～8. 7	
村上暁人版画展※	1995(H7). 5. 20～6. 18	
財田順子和紙絵画展※	1995(H7). 6. 24～7. 23	
伊藤太一彫画展※	1996(H8). 6. 29～7. 28	
石田一二絵画展※	1997(H9). 6. 28～7. 27	
高浜直子の絵本展※	1998(H10). 6. 27～7. 26	
村上暁人版画展＜没後1年回顧展＞※	1999(H11). 7. 31～8. 29	○
橘ますみ絵画展※	1999(H11). 9. 11～10. 2	
広瀬安美絵画展※	2000(H12). 5. 27～6. 25	
上田陽愷日本画展※	2001(H13). 5. 19～6. 17	
杉岡宗一の日本画展※	2002(H14). 11. 16～12. 23	
池内艸舟遺墨展※	2003(H15). 5. 24～7. 6	
福田好克 作品展※	2004(H16). 5. 19～6. 19	
花房完昇展～幻想の詩情～※	2005(H17). 5. 21～6. 26	
北村李軒展～南画にかけた歩みと交流～※	2006(H18). 5. 13～6. 11	
小原実知成展※	2007(H19). 5. 19～6. 24	
桧山 厚 写真展－橋をみつめて－前期・後期※	2008(H20). 6. 21～7. 13	
	2008(H20). 9. 6～9. 23	
没後10年 正井和行展－月影さやかに－※	2009(H21). 5. 16～6. 21	○
天地をひらく－豊饒の女神の世界－松本雄治彫刻展※	2010(H22). 5. 15～6. 13	△
釉彩陶芸の美 小倉千尋展※	2011(H23). 5. 21～7. 3	
寺島紫明の素描－画家のまなざし－※	2012(H24). 9. 1～9. 30	○
明石の森とふくろう－福田好克展－※	2013(H25). 6. 8～7. 7	○
池内艸舟・山口南艸展※	2014(H26). 5. 31～7. 6	△
石田一二のみた風景－洋画家の旅路－※	2016(H28). 6. 11～7. 10	○
明石巡り～作品でみる明石のええところ～※	2017(H29). 6. 10～7. 9	○
佐々木猛作品展※	2018(H30). 6. 2～7. 1	○
明石市100年の日本画家※	2019(R1). 5. 25～6. 24	○
明石ゆかりの名品展※	2021(R3). 6. 9～7. 4	○
二つの展示※	2022(R4). 12. 17～2023(R5). 1. 15	○
村上翔雲展※	2025(R7). 1. 4～1. 26	○

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

くらしのうつりかわり展	会期	図録
（タイトルなし）※	1993(H5). 2. 7～3. 14	
農家のくらし※	1994(H6). 2. 12～3. 27	
通信の歴史※	1995(H7). 3. 7～3. 21	
昭和初期のくらし※	1996(H8). 2. 10～3. 24	
電化製品※	1997(H9). 2. 8～3. 23	
たべる 遊ぶ だがし屋※	1998(H10). 2. 7～3. 29	
住む※	1999(H11). 2. 6～3. 28	
衣の今・昔※	2000(H12). 2. 5～3. 26	○
くらしの音・学校の音・しごとの音※	2001(H13). 2. 10～3. 25	○
あそびと学び※	2002(H14). 2. 6～3. 24	○
電気製品の今・昔※	2003(H15). 2. 8～3. 23	○
くらしを支えた道具とあかり※	2004(H16). 2. 7～3. 21	○
素材と形※	2005(H17). 2. 5～3. 21	○
昭和 あこのころのねだん※	2006(H18). 2. 4～3. 19	△
昭和なつかし博覧会－前期－*	2007(H19). 1. 4～2. 4	△
昭和なつかし博覧会－後期－※	2007(H19). 2. 6～3. 21	
「母べえ」とその時代 映画に見る昭和のくらし※	2008(H20). 2. 2～3. 23	○
団地の時代－明舞団地誕生－※	2009(H21). 2. 11～3. 29	○
むかしあそびとおもちゃ※	2010(H22). 2. 11～3. 22	○
あかしさんちの一日※	2011(H23). 2. 12～3. 21	○
見たり、聞いたり、読んだり※	2012(H24). 2. 12～3. 20	○
モノのねだん。コレいくら？※	2013(H25). 2. 10～3. 20	○
昭和の食と台所※	2014(H26). 2. 16～3. 21	○
戦時下のくらしと復興※	2015(H27). 2. 15～3. 22	○
夏と冬のしたく※	2016(H28). 2. 7～3. 21	○
道具の知恵と工夫※	2017(H29). 2. 12～3. 26	○
家事のさしすせそ※	2018(H30). 2. 11～3. 25	○
これ何のできてるの？－素材と技－※	2019(H31). 2. 10～3. 24	○
子どもの頃の記憶※	2020(R2). 2. 9～3. 22	○
米づくりの春夏秋冬※	2021(R3). 2. 7～3. 21	○
海辺の生活※	2022(R4). 1. 30～3. 21	○
おいしいごはんができるまで※	2023(R5). 1. 29～3. 21	○
小学校生活編※	2024(R6). 1. 27～3. 17	○
多聞新八がえがいた昔の明石※	2025(R7). 1. 25～3. 16	○

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

発掘された明石の歴史展	会期	図録
明石城の歴史と文化*	1992(H4). 10. 10～11. 8	
のびゆくあかし展<昭和展>※	1993(H5). 8. 1～9. 12	
最近の発掘調査の成果から※	1993(H5). 11. 21～12. 19	○
藤江別所遺跡※	1994(H6). 11. 19～12. 18	
戦後50年 明石のあゆみ展※	1995(H7). 7. 29～9. 10	
古墳時代の明石※	1995(H7). 11. 18～12. 17	
明石城武家屋敷跡※	1996(H8). 11. 22～12. 23	○
明石原人と旧石器時代※	1997(H9). 11. 22～12. 21	
明石のやきもの※	1998(H10). 11. 23～12. 20	△
震災復興調査の成果から※	1999(H11). 11. 20～12. 19	○
器と道具※	2000(H12). 11. 18～12. 17	○
まちに眠る古代の姿※	2001(H13). 11. 17～12. 16	○
『明石原人』の発見者 直良信夫生誕100年展※	2002(H14). 7. 20～9. 1	
甦る明石城※	2003(H15). 11. 22～12. 21	
太寺廃寺と高家寺※	2004(H16). 5. 22～7. 4	○
直良信夫と明石※	2005(H17). 11. 19～12. 18	○
最近の発掘成果から※	2006(H18). 11. 19～12. 18	○
絵で見る考古学－早川和子原画展－併設 発掘された明石の歴史展※	2007(H19). 11. 10～12. 9	○
法道仙人と行基菩薩の時代※	2008(H20). 11. 15～12. 14	○
大坂夏の陣と明石藩成立※(須飼秀和展と同時開催)	2009(H21). 7. 25～8. 23	○
明石の狩人－明石原人から縄文人へ－※	2009(H21). 11. 14～12. 13	○
月照寺の至宝－江戸時代の柿本人麿信仰－※	2010(H22). 6. 19～7. 7	○
明石の弥生人※	2010(H22). 11. 13～12. 19	○
明石の古墳※	2011(H23). 11. 19～12. 18	○
明石の古墳Ⅱ※	2012(H24). 11. 23～12. 24	○
明石の古代※	2013(H25). 11. 9～12. 15	○
明石の古代Ⅱ※	2014(H26). 11. 1～12. 7	○
明石の中世※	2015(H27). 11. 7～12. 13	○
明石の中世Ⅱ～戦国時代の城館～※	2016(H28). 11. 3～12. 4	○
明石の近世－明石城築城時の姿－※	2017(H29). 11. 3～12. 10	○
明石の近世Ⅱ－出土品が語る城下のくらし－※	2018(H30). 11. 3～12. 9	○
発掘された明石の至宝※	2019(R1). 11. 2～12. 8	○
明石の港津※	2020(R2). 10. 31～12. 6	○
明石の古道と駅・宿※	2021(R3). 10. 30～12. 5	○
明石の墓と祭祀※	2022(R4). 10. 29～12. 4	○
明石の古窯とやきもの・瓦※	2023(R5). 10. 28～12. 3	○
明石の寺院跡※	2024(R6). 10. 26～12. 1	○

明石藩の世界	会期	図録
明石藩の世界Ⅰ－文書と絵画－※	2013(H25). 9. 21～10. 20	○
明石藩の世界Ⅱ－藩士の日常－※	2014(H26). 9. 13～10. 13	○
明石藩の世界Ⅲ～藩主と藩士～※	2015(H27). 12. 23～2016(H28). 1. 31	○
明石藩の世界Ⅳ－藩領の村々と大庄屋－※	2016(H28). 9. 17～10. 16	△
明石藩の世界Ⅴ－明石藩の幕末維新－※	2017(H29). 9. 16～10. 22	○
明石藩の世界Ⅵ－藩領を行き交う人とモノ－※	2018(H30). 9. 15～10. 21	○
城と明石の400年－明石藩の世界Ⅶ－※	2019(R1). 9. 14～10. 20	△
明石藩の世界Ⅷ－米と酒づくり－※	2020(R2). 9. 12～10. 18	○
明石藩の世界Ⅸ－幕末維新と人々のくらし－※	2021(R3). 9. 11～10. 17	○
明石藩の世界Ⅹ 漁場の利用 水・耕地の利用※	2022(R4). 9. 10～10. 16	○
明石藩の世界Ⅺ－明石藩の懐事情－※	2023(R5). 9. 9～10. 15	○
明石藩の世界Ⅻ－藩主忠国が創った『源氏物語』遺跡と俳諧文学－※	2024(R6). 9. 14～10. 14	○

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

収蔵品展	会期	図録
館収蔵品展－絵画と書の世界－※	2011(H23). 9. 10～9. 25	○
館収蔵品展Ⅱ～海がつなぐひととひと～※	2012(H24). 6. 2～7. 1	○
新収蔵品展－平成22年度から平成26年度収蔵資料を中心に－※	2015(H27). 6. 20～7. 26	
いきものみつけた！－作品の中のいきものたち－※	2020(R2). 5. 30～6. 28	○

歴史	会期	図録
よみがえる戦国展※	2006(H18). 6. 17～7. 16	
親鸞展※(特別企画展)	2011(H23). 4. 9～5. 8	
柿本人麿と明石一歌・信仰・文化－※	2023(R5). 5. 24～7. 2	○

日本画	会期	図録
寺島紫明展*	1992(H4). 4. 4～5. 10	○
源氏物語絵展*	1993(H5). 4. 10～5. 9	
現代日本画名作展*	1993(H5). 10. 9～11. 7	
高畠華肖展<華麗なる浪漫の世界>*	1994(H6). 4. 9～5. 8	
近代美人画名作展<女性の美 福富太郎コレクション>*	1995(H7). 4. 8～5. 14	△
花博・花と緑の日本画展*	1996(H8). 4. 13～5. 12	○
女性5人が描く華麗なる絵画展※	1996(H8). 8. 10～9. 1	
近代日本画名品展(目黒雅叙園)<雪月花>*	1997(H9). 4. 12～5. 11	○
上村松篁が描く万葉の世界<額田王>*	1998(H10). 1. 6～2. 1	○
さくらを描く日本画名作展*	1998(H10). 4. 11～5. 5	
現代日本画名品展<成川美術館所蔵>*	1999(H11). 1. 5～1. 31	○
清方と深水・紫明展*	1999(H11). 4. 10～5. 16	△
華麗なる日本画・牧進展*	2000(H12). 1. 5～1. 30	
近代日本画名品展<富士美術館コレクション>*	2000(H12). 4. 8～5. 7	○
日本画名作展<松岡美術館所蔵>*	2001(H13). 4. 7～5. 6	○
現代日本画の自然美展<花鳥と風景画を中心に>(山種美術館)*	2002(H14). 4. 6～5. 12	○
兵庫ゆかりの日本画家たち展<明治から現在までの軌跡をたどる>*	2003(H15). 4. 5～5. 11	○
佐川美術館所蔵「平山郁夫展」*	2004(H16). 1. 4～2. 1	○
水野美術館所蔵<日本の美を彩る三巨匠展>*	2004(H16). 4. 3～5. 9	○
竹久夢二展*	2005(H17). 4. 2～5. 8	○
片岡鶴太郎展～夜桜～*	2006(H18). 1. 4～1. 29	○
華麗なる美人画の世界展*	2007(H19). 4. 7～5. 6	○
遠き道展－はて無き精進の道程－*	2008(H20). 1. 4～1. 24	○
石山寺の美－観音・紫式部・源氏物語展－*	2008(H20). 4. 5～5. 11	○
日本画－描かれた日本の心*	2009(H21). 4. 4～5. 10	○
赤色エレジーから小梅ちゃんまで 林静一展*	2010(H22). 7. 17～8. 29	
平山郁夫展 次世代への伝言（メッセージ）*	2012(H24). 4. 7～5. 20	○
絵画でめぐる京都・美の探訪*	2014(H26). 4. 12～5. 25	○
橋本海関・関雪展*	2015(H27). 9. 12～10. 25	
江戸の遊び絵づくし*	2016(H28). 7. 23～9. 4	
艶美の競演-東西の美しき女性-木原文庫より*	2017(H29). 1. 4～2. 5	△
大正浪漫 グラフィックデザイナーの原点 竹久夢二展*	2019(H31). 1. 4～2. 3	△
生誕130周年 堂本印象展*	2020(R2). 12. 19～2021(R3). 1. 31	△

浮世絵	会期	図録
新春浮世絵名品展(中右コレクション)<師宣から歌麿・北斎・広重まで>*	1997(H9). 1. 5～1. 26	○
広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展*	2011(H23). 1. 4～2. 6	
黄金期の浮世絵 歌麿とその時代展*	2014(H26). 1. 4～2. 9	△
オバケ絵大博覧会*	2017(H29). 7. 22～9. 3	△
浦上コレクション 北斎漫画*	2021(R3). 4. 17～5. 23	△

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

洋画	会期	図録
フランス近代絵画の巨匠展＜印象派からエコール・ド・パリまで＞*	1994(H6). 10. 8～11. 6	○
フランス印象派からエコール・ド・パリ展*	1994(H7). 10. 7～11. 5	○
栄光の近世ヨーロッパ絵画展＜古典主義からバルビゾン派まで＞*	1996(H8). 10. 12～11. 10	○
印象派と近代絵画の誕生展＜モネからピカソまで＞*	1997(H9). 10. 10～11. 9	○
印象派から20世紀への絵画名品展*	1998(H10). 10. 10～11. 8	○
21世紀の日本洋画を担う 現代の精鋭作家たち展※	1999(H11). 6. 19～7. 11	○
バルビゾンの画家たち展*	1999(H11). 10. 9～11. 7	○
エコール・ド・パリ 1920展*	2000(H12). 10. 7～11. 5	○
華やぐパリの芸術家たち展*	2002(H14). 10. 5～11. 4	○
東京富士美術館所蔵＜印象派と近代絵画の巨匠たち展＞*	2003(H15). 10. 4～11. 9	○
ヨーロッパ絵画名作展*	2004(H16). 10. 2～11. 7	△
有元利夫展―光と色・思い出を運ぶ人―*	2005(H17). 10. 1～11. 6	○
須田剋太展*	2006(H18). 10. 7～11. 5	
日本抽象のパイオニア 長谷川三郎展*	2009(H21). 1. 4～2. 8	○
いつか見た蒼い空―須飼秀和展※(大坂夏の陣と明石藩成立と同時開催)	2009(H21). 7. 25～8. 23	○
美のブロムナード ―20世紀フランス絵画の精髓展*	2009(H21). 10. 3～11. 8	○
COBRAを超えた太陽の画家―中島由夫展*	2010(H22). 1. 4～2. 7	○
20世紀絵画の巨匠 ピカソ 円熟期の版画展*	2010(H22). 4. 10～5. 9	○
描くひみつ、画家のすがお―パレットと絵画の展覧会*	2010(H22). 10. 9～11. 7	○
高橋由一から藤島武二まで 日本近代洋画への道*	2015(H27). 4. 4～5. 17	○
天才たちの青春 ―世界の巨匠たちが子どもだったころ―*	2018(H30). 1. 13～2. 4	△

現代アート	会期	図録
魔法の美術館展※	2013(H25). 7. 13～9. 1	
美術館に行こう！ディック・ブルーナに学ぶモダン・アート*	2021(R3). 7. 17～8. 29	△

その他絵画・版画・平面作品	会期	図録
或るコレクション展―絵画と彫刻―※	2005(H17). 9. 10～9. 25	
植物画展～芸術と科学の目で描く兵庫の植物～※	2002(H14). 6. 1～7. 7	
放浪の天才画家 山下 清展*	2011(H23). 7. 12～8. 28	○
ジュディ・オング倩玉 木版画の世界展*	2011(H23). 10. 8～11. 13	○

イラスト・絵本	会期	図録
小松崎茂の世界展※	1997(H9). 8. 2～8. 31	
永田萌 色彩のファンタジー展*	2002(H14). 1. 5～1. 27	△
風の画家 中島潔の世界展*	2003(H15). 1. 4～2. 2	△
元永定正・中辻悦子 絵本原画展※	2010(H22). 9. 4～10. 3	○
リサとガスパー＆ペネロペ展※	2012(H24). 7. 14～8. 26	
画家 安野光雅の世界展―文学、科学から歴史物語、風景画まで―*	2013(H25). 4. 6～5. 26	
エッシャー100選 だまし絵の奇才が創る無限の世界*	2014(H26). 7. 19～8. 31	○
ちひろと世界の絵本画家たち※	2015(H27). 8. 1～8. 30	
生頼範義展*	2016(H28). 4. 16～5. 29	○
いいから いいから～長谷川義史の世界展～*	2017(H29). 4. 8～5. 21	△
江口寿史イラストレーション展 彼女 世界の誰にも描けない君の絵を描いている*	2019(H31). 4. 6～5. 19	△
あんびるやすこ作品展*	2020(R2). 4. 4～4. 10	△
あんびるやすこ作品展*	2022(R4). 7. 16～8. 28	△
安野光雅美術館コレクション 安野先生のふしぎな学校*	2023(R5). 7. 22～8. 27	△

キャラクターデザイン	会期	図録
誕生50周年記念 リカちゃん展*	2018(H30). 4. 7～5. 20	△
シルバニアファミリー展*	2020(R2). 7. 18～8. 30	△

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

写真	会期	図録
吉野晴朗写真展(全国ふるさとの富士) ※	1994(H6). 8. 13～9. 11	
明石海峡写真展<明石海峡大橋をのぞむ> ※	1997(H9). 5. 17～6. 15	
岩合光昭のスノーモンキー展※	2000(H12). 7. 15～8. 27	
岩合光昭写真展「ねこ」※	2015(H27). 1. 4～2. 8	△
138億年 宇宙の旅ー驚異の美しさで迫る宇宙観測のフロンティアー*	2019(R1). 12. 21～2020(R2). 2. 2	△
岩合光昭写真展 PANTANAL *	2022(R4). 4. 2～5. 22	△
写真家が捉えた 昭和のこども *	2023(R5). 4. 1～5. 14	△

映像・映画	会期	図録
特撮のDNA展ー平成に受け継がれた特撮“匠の夢”ー*	2018(H30). 7. 14～9. 2	△

陶芸	会期	図録
明石焼と兵庫のやきもの展*	2004(H16). 1. 4～1. 30	△
やきものコレクション名品展※	2006(H18). 9. 5～9. 24	○
兵庫のやきものとその周辺ー古陶磁から現代陶芸までー※	2007(H19). 9. 8～9. 30	○
自然の造形 小倉健作陶展（併設兵庫の陶磁' 08～三田焼展）※	2008(H20). 5. 17～6. 15	○
白の彩 永澤永信展（併設兵庫の陶磁' 09 煎茶の器展）※	2009(H21). 8. 29～9. 27	○
生誕130年 魯山人の宇宙*	2013(H25). 1. 5～2. 3	○
古陶と絵画の名品ー平井コレクションを中心にー※	2023(R5). 12. 16～2024(R6). 1. 14	○

工芸	会期	図録
人間国宝の世界展*	2001(H13). 1. 5～1. 28	○
創造する伝統ードーム ガラス展*	2008(H20). 9. 27～11. 9	○
金箔芸術の美 截金の人間国宝展 齋田梅亭と西出大三*	2012(H24). 1. 7～2. 5	△
ウィリアム・モリス展*	2012(H24). 10. 6～11. 11	

手芸	会期	図録
伝承の布遊び ちりめん細工展※	1996(H8). 1. 5～2. 4	
渡辺うめ人形展※	2004(H16). 7. 17～9. 5	
黒田由美子人形展～ほっこりと心を包む人形たち～※	2005(H17). 7. 2～7. 31	
与勇輝展～心のふるさと～*	2006(H18). 4. 8～5. 7	△
祝・百歳 渡辺うめ人形展*	2007(H19). 8. 4～9. 2	

民俗	会期	図録
日本のカップ展※	1992(H4). 1. 5～3. 1	
大相撲展※	1993(H5). 1. 5～1. 31	
全国の凧と独楽展※	1994(H6). 1. 5～2. 6	
東アジアの古代屋瓦展※	1998(H10). 8. 8～9. 6	△
カップ展～田中庸介がみつけたカップの世界～※	2003(H15). 7. 19～9. 7	
木喰展ー庶民の信仰・微笑伝ー*	2007(H19). 10. 6～11. 4	○
明石の布団太鼓※	2021(R3). 12. 16～2022(R4). 1. 16	○
明石の木造船※	2022(R4). 6. 2～6. 26	○
明石の布団太鼓Ⅱ※	2024(R6). 12. 14～2025(R7). 1. 13	○

自然・科学	会期	図録
昆虫大集合～明石と世界の昆虫たち～※	2005(H17). 8. 6～9. 4	
化石展※	2006(H18). 7. 22～8. 31	
恐竜ワールド～生物進化の大冒険～*	2019(R1). 7. 13～9. 1	

産業	会期	図録
未来のくらしが見えてくる！ロボット大図鑑2008展*	2008(H20). 7. 19～8. 31	○

ぶんぱくで開催した展覧会（ジャンル別）

明石市立文化博物館で開催した展覧会をジャンル別に分類

※は企画展または特別企画展、*は特別展 図録在庫有○ 欠品△

おもちゃ展	会期	図録
音のでるおもちゃ展※	1995(H7). 1. 5～2. 5	
世界のおもちゃ紀行展※	1996(H8). 5. 18～6. 16	
音のでるおもちゃ展※	1998(H10). 5. 16～6. 14	
世界のおもしろ玩具展 ～楽しい“しかけ”おもちゃ大集合～※	2001(H13). 7. 14～9. 2	

友好都市・世界の美術館	会期	図録
江南の文物＜中国人民共和国南京博物院・無錫市博物館特別展＞*	1991(H3). 10. 13～11. 10	○
行ってみたい世界の美術館展※	1992(H4). 3. 1～3. 15	
現代中国絵画展「悠久の美をもとめて」※	1992(H4). 7. 4～7. 26	
行ってみたい世界の美術館展※	1993(H5). 5. 23～6. 13	
孫盛が描く 行ってみたい世界の美術館展※	1994(H6). 5. 14～6. 12	
南京博物院・無錫市博物館特別展 江南の文物*	2001(H13). 10. 6～11. 4	○

その他	会期	図録
海あがり展※	1992(H4). 8. 1～9. 13	

ギャラリー開催（観覧料無料）	会期	図録
酒と器－明石 酒造の歴史展－	2011(H23). 5. 21～6. 12	
みんなの福島展	2012(H24). 6. 7～7. 1	
明石藩の世界	2012(H24). 9. 7～9. 23	
阪神・淡路大震災「兵庫県南部地震」20年「明石ゆかりの作家による震災画」	2015(H27). 6. 20～7. 26	

参考：その他刊行物

明石の自然

明石の野鳥
明石の昆虫
明石のため池

明石市史

明石の瓦
明石の酒
明石の燗寸
明石の歴史 第1号～第6号 ほか